

震災御見舞・御礼申し上げます。

仙台市スポーツ少年団空手道部会一同

仙台市スポーツ少年団主催の第24回「仙台市スポーツ少年団・空手道交流大会」が4月30日、仙台市武道館で開かれたが、同大会のパンフレットに、本市空手道スポーツ少年団、芦辺町、八幡小学校、一支国ボランティアの義援金、ボランティア活動に対する御礼「絆」が掲載されましたので、ご紹介

します。(編集部)

昨年の大震災に際しまして、思いもかけず皆様方から物心両面にわたる御見舞いを頂きまして深く感謝申し上げます。

国際沖繩剛柔流空手道同門の久保田恒憲師範から「大丈夫?」とお電話を頂きまして、「大丈夫ですけど、本当に大変!」とお返事をしましたら数日後、あの「魏志倭人伝」に載っている「邪馬台国」の下にあったと云われる「一支国」のボランティアの皆様と一緒に宮城県においてなされました。突然見知らずの土地へ来て見ず知らずの人々のために無償で働いて頂いたことに対し、驚きと共に感謝の気持ち一杯です。

4月 兼題 「神」

瀬川伸幸 選

神懸り決勝まで駒進む
産土の権現様は守り神
神ありや災害北に手を合わす
陽のぼる祖母は神への祈りとす
神参り賽銭以上願ひ事
海山の神に命預けて島で生き
神宮の鳥居をくぐる吉岐の海女
肝心の鍵は神には渡さない
神の手はためらもなくメスを執る

春菜 漣
ふみこ 扶巳
洋子 緋呂子
健人 甫鉦
幸子 幸子

吉岐新報川柳

吉岐川柳会



氏神のお蔭稲穂を捧げます
田の神へ無事をたのんで田を解く
冬田畑苞苴に団子の川まつり
海割れて小島の神に逢いに
神に問う 我問う虎落笛息ま
田の神を降ろして起す春の泥
勾玉の神にもあつた恋の日々
神様も夜更かしたる花疲れ
特攻を軍神と呼ばれる虚しさよ
人間と神のはざまの手を洗い
手を離すこころ先は神の域
神様に抱かれるように母の胸
便所の神様と居る春おぼろ
地 神に祈り神に背いて解けぬ小指
天 流星や亡母を神とも佛とも
軸吟 絵馬吊す天神さん不眠症

健人 網代
春菜 久恵
星舟 篤世
ゆたか 星舟
愛郷 愛郷
篤世 篤世
仲吾 仲吾
愛郷 愛郷
篤世 篤世
ゆたか 篤世

俳句

わかば俳句

曾良さんと慕う鳥人鶯も
拍手のひびきふくらむ春祭り
チュウリップお喋り好きの三姉妹
島人の慕ひ守り継ぐ曾良忌かな
はや米寿なれどつき木の腕たしか
浜風にゆるるあざみや曾良の墓

大島美代子 柳澤 幸子
品川 京子
高田 英子
滝 きみ子
坂野 幸子

私たちの山やま (大分県)

数年前の春、私たちの浄土と言われている国東半島を友達と、車を交替で運転しながら三日間かけて幾つもの寺を訪ねました。
深い木立を抜けて山道を進むと、山肌の奥に段々畑が現れ、小さな集落が続きます。坂道を登ると、両子寺、岩戸寺、泉福寺、富貴寺、真木大堂等めざす寺や石仏に出合う事ができました。
国東の野山を走ると、昔の日本の田舎を思い出させてくれます。山も森も谷も、全てが寺を引き立てる役目をしているようでした。田畑の中の石塔、墓石群、かやぶきの農家も残っていたりして、幼い頃の春の小川の歌を思わせる水のせせらぎ等、私の大好きな風景に巡り合う事ができました。
鬼がひと晩で築いたと言われる不揃いの自然石の急傾斜の石段。何となくユーモラスな味のある絶崖の不動明王、熊野磨崖仏。昔の衣をまとって、百年以上も座り続けている種々の表情の岩に彫り込まれた五百羅漢に、もう一度逢いにゆけたら・・・と思うこの頃です。

投句

東京 馬場喜代治

碧空へぐんと高揚ぐ吉州風
吉州風去年より高く空の蒼
武者風や木馬の幼な仰ぎ見む
ふる里を百尋たぐるいかのほり
風日和り長崎訛り原野占む
身の丈の鬼風ふはと風に乗り
風の尾の荒縄光る吉岐の風
時ならぬ雨に崩れる白牡丹
緋牡丹の風に崩れて雨まどふ
藤の香をまとふ小雨の浜離宮
「竜馬」たふ水上バスの卵波切る
木名木川五月雨まとふ翁像
翁像五月雨まとふ墨堤に
古池にさみだれの音芭蕉庵



郷ノ浦町、長島の定期調査に出かけた5月8日に見られた岩の上で繁殖する「ミサゴ」準絶滅危惧種 haru

「消すまでは 出ない」

吉岐消防だより

【4月の火災】
▽発生2件▽累計14件▽建物火災1件▽その他火災1件
【4月の救急】
▽出動1066件▽累計537件▽急病58件▽一般負傷18件▽交通事故9件▽自然災害2件▽水難2件▽運動競技1件▽加害1件▽自損行為1件▽その他(転院等)14件
【火災・救急メモ】
①平成24年度危険物安全週間について
6月3日(日)から6

月9日(土)までの一週間、全国一斉に危険物安全週間が実施されます。慣れから来る「油断」「過信」によって起こる危険物火災は、他の火災に比べ、火災発生危険が高く、消火も困難で爆発的に燃え広がります。危険物の取り扱いには十分注意しましょう。
平成24年度危険物安全週間標語
「危険物 めざせ完封ゼロ災害」
②平成24年度消防設備士

試験について
▽試験の種類：甲種(特類・第一類〜第五類)乙種(第一類〜第七類)
▽試験の日時：8月19日(日) 午前10時〜12時
▽試験の場所：吉岐振興局
▽公示日：平成24年5月23日(水)▽申請方法：書面申請及び電子申請▽受付期間：書面申請は6月20日(水)〜7月4日(水)＊郵送の場合は、7月4日(水)の消印まで有効
電子申請は、6月17日(日)〜7月1日(日)▽受験願書の入手先：吉岐振興局及び吉岐消防署、郷ノ浦支署、勝本出張所▽受験手数料：甲種50000円・乙種34000円
③戸締り用心！火の用心！外出時や就寝時には、今一度戸締りと、火の元を確認し、防犯・防災に努めるようにしましょう。
【平成24年度全国統一防火標語】
「消すまでは 出ない行かない 離れない」

初めの七句は、去る4月29日、東京の六郷土手にて長崎ビードロ口会主催の風揚げの時のを少し俳句にしてみました。

昨年引き続き、有田陶器市に行きました。あらためて、良いものだと感じ入ってきました。
老若男女、本場にありとあらゆる立場の方々が、陶器市を訪れておられます。帽子をかぶってリュックサックを背負って運動靴を履いた年配の方が多いのですが、若い茶髪の男女も多いですね。お孫さんを連れてこられた方もおられましたし、外国のお客様もちらほらと目立ちました。車椅子に乗った方もおられました。
売り物も、有田の陶器だけでなくありません。食べ物も、陶器市全体に満ちている温かさや優しさに、訪れた方は皆、満足するのだと思います。

投稿 《牧師室便り》
有田陶器市
長尾 知明

パイナップルを売る店など、売り物もいろいろとあって、見ているだけでも面白いものでした。
陶器というものがもっている性質のことも考えさせられました。芸術品のようでもあり、日用品でもあり、壊れやすいという意味では消耗品のような意図があります。生活に密着していながら、夢や希望を託す対象でもあります。どのような食器に、どのような料理を盛り合わせるのか。想像するだけでも楽しいではないですか。
ある女性のお話です。姑さんが健在のうちにはできないけれど、ゆくゆく時が来たら、自分の食器で食事したいと思って、嫁入りの時に自分の好きな食器を一揃い持ってきて、今しまっておくというのです。陶器には、心の支えになるほどの力もあると思います。
売り手にしてみたら、決して楽なお客さんばかりではなかったと思います。モノと値段の、非常に高いレベルが要求されていると思います。陶器の好きな方々のおめがねにかなわなければなりません。けれども、陶器市全体に満ちている温かさや優しさに、訪れた方は皆、満足するのだと思います。



バッタの幼虫と花